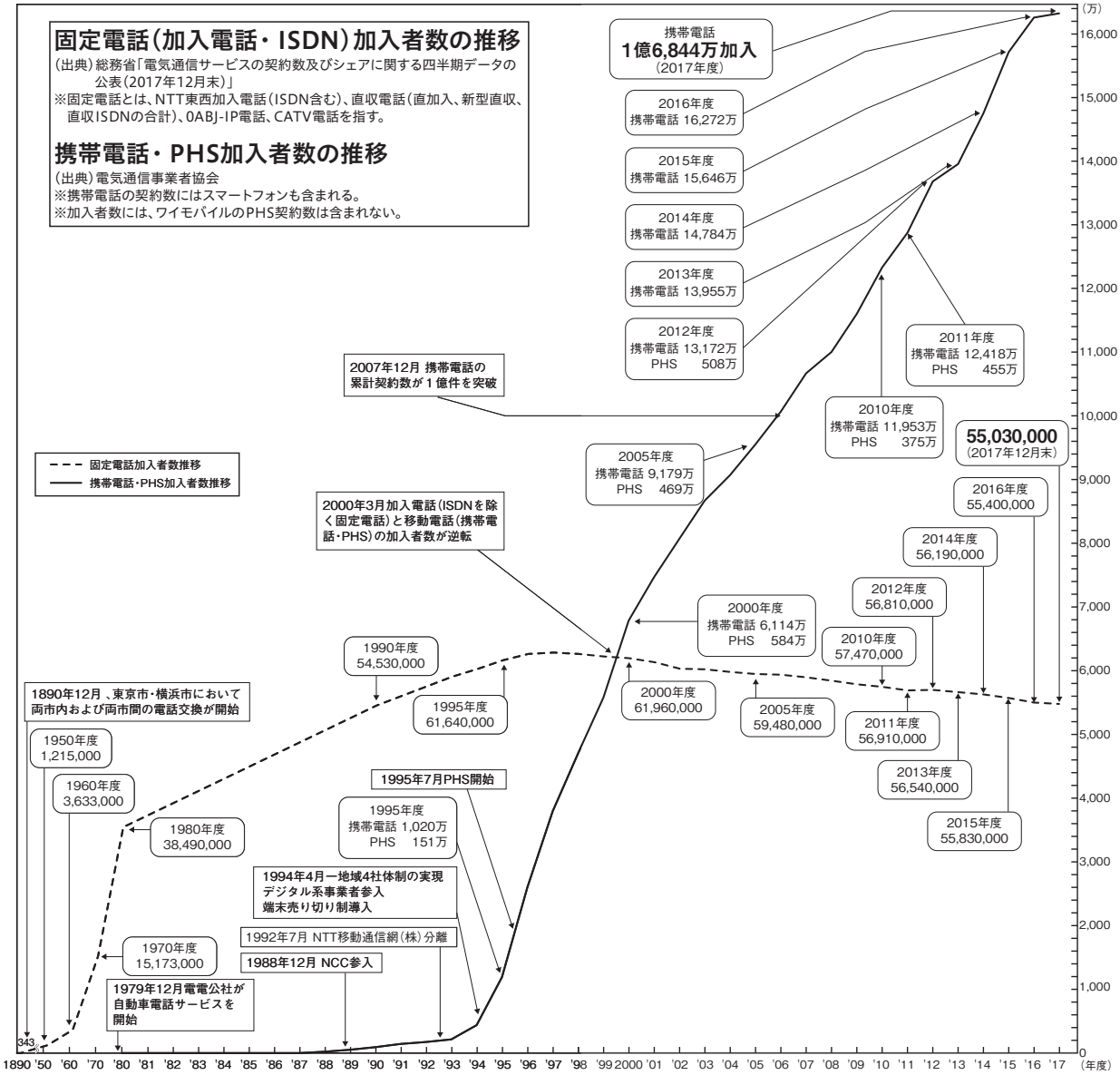
固定電話(加入電話・ISDN)加入者数の推移
(出典)総務省「電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表(2017年12月末)」
※固定電話とは、NTT東西加入電話(ISDN含む)、直収電話(直加入、新型直収、直収ISDNの合計)、0ABJ-IP電話、CATV電話を指す。
携帯電話・PHS加入者数の推移
(出典)電気通信事業者協会
※携帯電話の契約数にはスマートフォンも含まれる。
※加入者数には、ワイモバイルのPHS契約数は含まれない。
固定電話加入者数推移
携帯電話・PHS加入者数推移
携帯電話
1億6,844万加入
(2017年度)
2016年度
携帯電話 16,272万
2015年度
携帯電話 15,646万
2014年度
携帯電話 14,784万
2013年度
携帯電話 13,955万
2012年度
携帯電話 13,172万
PHS 508万
2011年度
携帯電話 12,418万
PHS 455万
2010年度
携帯電話 11,953万
PHS 375万
55,030,000
(2017年12月末)
2007年12月 携帯電話の累計契約数が1億件を突破
2005年度
携帯電話 9,179万
PHS 469万
2000年3月加入電話(ISDNを除く固定電話)と移動電話(携帯電話・PHS)の加入者数が逆転
2000年度
携帯電話 6,114万
PHS 584万
1990年度
54,530,000
1995年度
61,640,000
2000年度
61,960,000
2005年度
59,480,000
2010年度
57,470,000
2011年度
56,910,000
2012年度
56,810,000
2013年度
56,540,000
2014年度
56,190,000
2015年度
55,830,000
2016年度
55,400,000
1890年12月 、東京市・横浜市において両市内および両市間の電話交換が開始
1950年度
1,215,000
1960年度
3,633,000
1980年度
38,490,000
1970年度
15,173,000
1979年12月電電公社が自動車電話サービスを開始
1995年7月PHS開始
1995年度
携帯電話 1,020万
PHS 151万
1994年4月一地域4社体制の実現
デジタル系事業者参入
端末売り切り制導入
1992年7月 NTT移動通信網(株)分離
1988年12月 NCC参入
(万)
16,000
15,000
14,000
13,000
12,000
11,000
10,000
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
1890 '50 '60 '70 '80 '81 '82 '83 '84 '85 '86 '87 '88 '89 '90 '91 '92 '93 '94 '95 '96 '97 '98 '99 2000 '01 '02 '03 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 '14 '15 '16 '17
(年度)